

UnifiedGate304

GUI設定マニュアル

株式会社マイクロリサーチ

Copyright(c) 2005-2008 Micro Research Ltd. , All rights reserved.

UGD080501-01

目次

1. 各部の説明	1
2. 設定機器との接続	2
3. 設定を行うパソコンのTCP/IP設定	3
4. 設定画面へのログイン	4
5. メニュー画面	5
6. 動作設定	6
6-1. WANポート設定	6
6-1-1. PPPoE接続を行う場合	6
6-1-2. DHCP接続を行う場合	7
6-1-3. Direct接続を行う場合 (IPアドレスを固定する)	7
6-2. LANポート設定	8
6-2-1. LANポートにIPアドレスを設定する	8
6-2-2. LANポートにIPアドレスを設定しない	9
6-3. DDNSクライアント設定	10
6-4. トンネルモードの設定	11
6-5. 対置側UnifiedGateの登録と削除方法	12
6-5-1. 対置側UnifiedGateの登録方法	12
6-5-2. 対置側UnifiedGateの削除方法	12
7. 設定の保存と再起動	13
7-1. 設定の保存	13
7-2. UnifiedGateの再起動	14
8. 状態表示	15
8-1. 設定内容の表示 (Display Configuration)	15
8-2. 動作状況の表示 (Display Status)	16
8-3. ログ情報 (Display Log)	17
8-3-1. ログ情報の表示方法	17
8-3-2. ログ情報の表示例	18
9. ログインパスワードの変更	19
10. ファームウェアアップデート	21
11. FAQ	23

1. 各部の説明

本体各部の説明をします。

●前面(モニタランプ)



Power : UnifiedGateの電源がONで、かつ登録されている全ての対置側UnifiedGateと接続が確立すると点灯状態になります。
対置側UnifiedGateと接続が確立できない場合、点滅状態になります。

L1~L4、WAN : 各ポートの状態、リンク速度を表します。

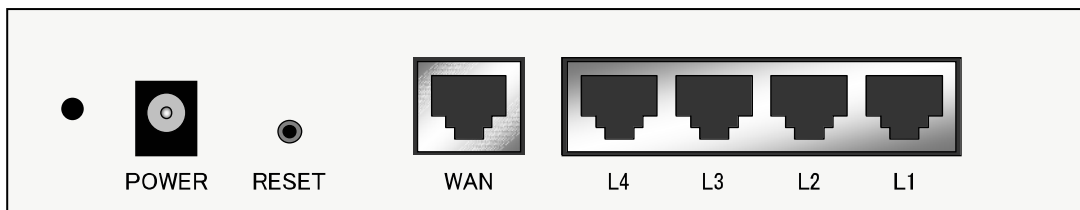
グリーンで点灯 = 100Mbpsでリンク確立中
オレンジで点灯 = 10Mbpsでリンク確立中
点滅 = データ通信中

備考:Powerランプの点灯/点滅について

Powerランプの点灯/点滅状態で、UnifiedGateのステータスを確認することができます。

Powerランプ点灯/点滅状態	ステータス
0.5秒点灯、1.5秒消灯の繰り返し	本体動作可能
0.5秒点灯、0.5秒消灯の繰り返し	WANポートIPアドレス取得完了
1.5秒点灯、0.5秒消灯の繰り返し	登録した1拠点以上の対地側UnifiedGateと接続状態
点灯状態	登録した全ての対地側UnifiedGateと接続状態

●背面(コネクタ)



POWER : 電源アダプタ用コネクタです。付属の電源アダプタを接続します。

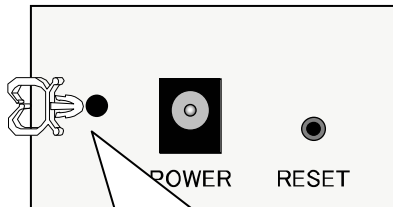
RESET : UnifiedGateの設定内容を工場出荷値に戻すためのボタンです。
電源を落とした(電源アダプタを抜いた)状態で、細い棒等を使ってRESETボタンを押しながら、電源を入れて(電源アダプタを接続して)下さい。
RESETボタンは電源投入後、10秒以上押し続けて下さい。

WAN : WAN側ポートです。

L1~L4 : LAN側ポートです。

2. 設定機器との接続

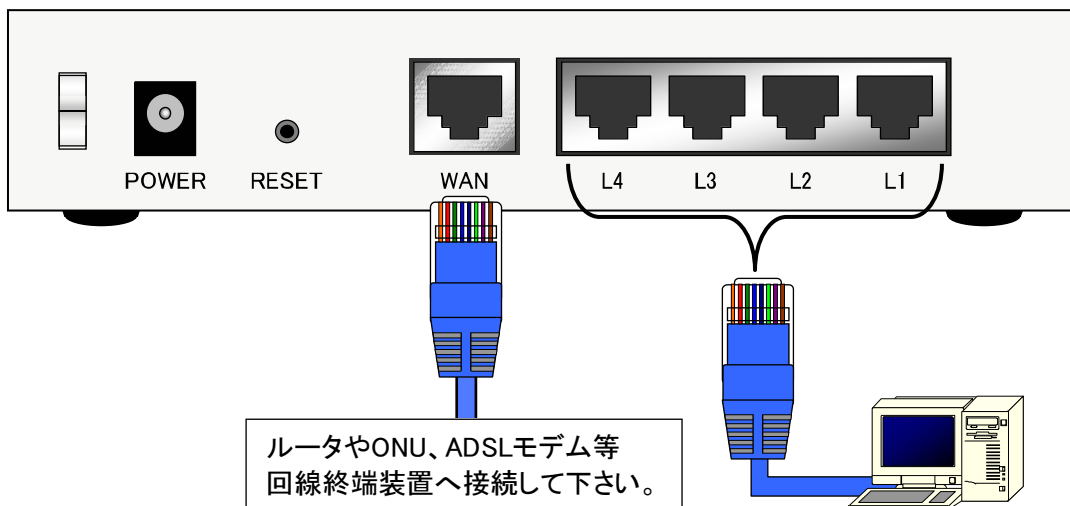
配線を行う前に、POWERコネクタ左側の穴に、製品付属の電源アダプタケーブル抜け防止用フックを取り付けて下さい。



電源アダプタケーブル抜け防止用フック

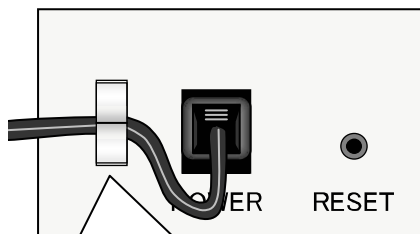
電源アダプタケーブル抜け防止用フックを穴に差し込んで下さい。

パソコンとUnifiedGateの”L1～L4”のいずれかをLANケーブルで接続して下さい。
ルータやONU、ADSLモデム等、回線終端装置と”WANポート”をLANケーブルで接続して下さい。



ルータやONU、ADSLモデム等回線終端装置へ接続して下さい。

接続が完了しましたら、電源アダプタを接続して下さい。



電源アダプタケーブル抜け防止用フックに電源アダプタのケーブルを通して下さい。

3. 設定を行うパソコンのTCP/IP設定

設定を行うパソコンのTCP/IP設定はUnifiedGateのIPアドレスに合わせて固定する必要があります。

UnifiedGateが工場出荷設定(LANポートのアドレスが192.168.0.1)の場合は、以下のように設定して下さい。

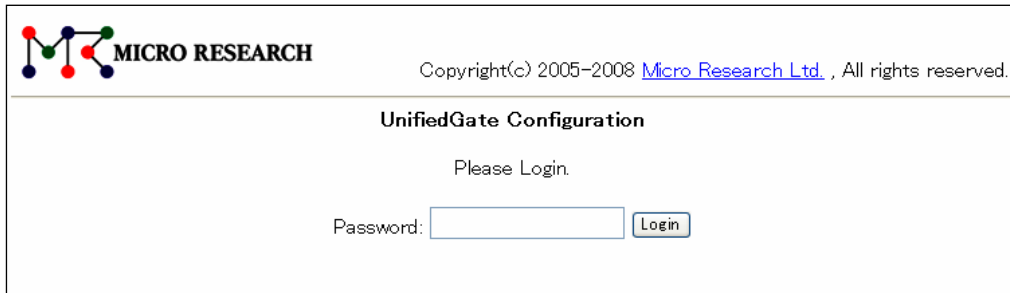
- ◆IPアドレス:192.168.0.2～254(192.168.0.1以外のIPアドレス)
- ◆サブネットマスク:255.255.255.0
- ◆デフォルトゲートウェイ:192.168.0.1

各種OSのTCP/IP設定方法については、OS付属のマニュアル等を参照して下さい。

4. 設定画面へのログイン

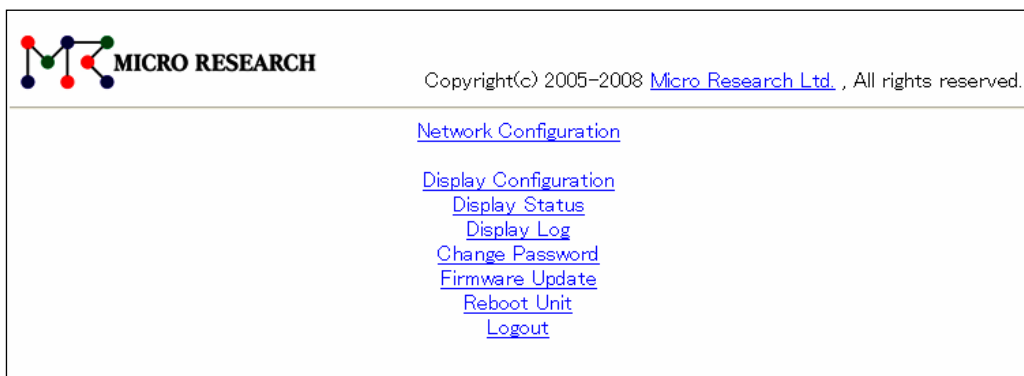
UnifiedGateの設定にはWWWブラウザを使用します。
以下の手順で設定画面へログインして下さい。

- ①WWWブラウザのアドレス欄にUnifiedGateのIPアドレス(工場出荷値は**192.168.0.1**)を入力して下さい。以下の「ログイン画面」が表示されます。



The screenshot shows the login page for UnifiedGate Configuration. At the top left is the MICRO RESEARCH logo. To the right is the copyright notice: Copyright(c) 2005-2008 [Micro Research Ltd.](#), All rights reserved. Below this is the title "UnifiedGate Configuration" and the instruction "Please Login.". There is a "Password:" label followed by a text input field and a "Login" button.

- ②「Password」欄に認証パスワード(工場出荷値は**passwd**)を入力して下さい。
- ③[Login]ボタンをクリックすると、認証が行われます。
認証に成功すると「メニュー画面」が表示されます。



The screenshot shows the menu page for UnifiedGate Configuration. At the top left is the MICRO RESEARCH logo. To the right is the copyright notice: Copyright(c) 2005-2008 [Micro Research Ltd.](#), All rights reserved. Below this is a list of menu items: [Network Configuration](#), [Display Configuration](#), [Display Status](#), [Display Log](#), [Change Password](#), [Firmware Update](#), [Reboot Unit](#), and [Logout](#).

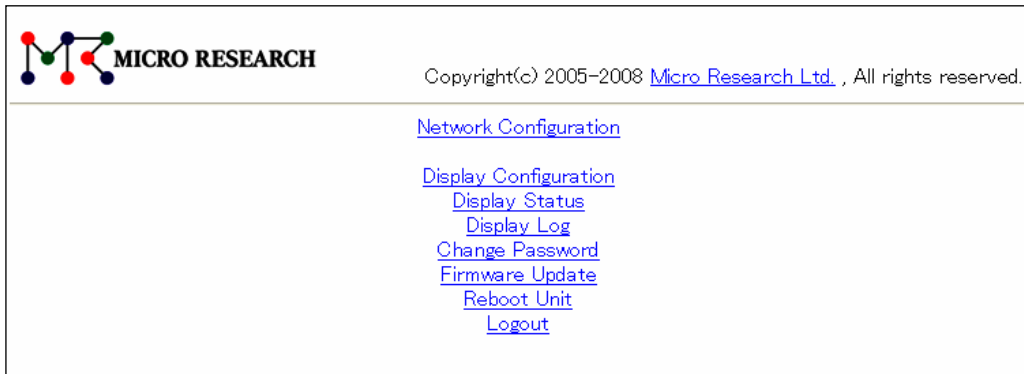
認証に失敗すると、ログイン失敗メッセージ「**Password incorrect**」が表示されます。
正しいパスワードを入力して[Login]ボタンをクリックして下さい。



The screenshot shows the login page for UnifiedGate Configuration with an error message. At the top left is the MICRO RESEARCH logo. To the right is the copyright notice: Copyright(c) 2005-2008 [Micro Research Ltd.](#), All rights reserved. Below this is the error message "Password incorrect" in red. Below the error message is the title "UnifiedGate Configuration" and the instruction "Please Login.". There is a "Password:" label followed by a text input field and a "Login" button.

5. メニュー画面

「メニュー画面」について説明します。



Network Configuration

UnifiedGateの動作設定を行います。

「6. 動作設定」(次ページ)を参照して下さい。

Display Configuration

設定内容を表示します。

「8-1. 設定内容の表示」(15ページ)を参照して下さい。

Display Status

動作状況を表示します。

「8-2. 動作状況の表示」(16ページ)を参照して下さい。

Display Log

ログ情報を表示します。

「8-3. ログ情報の表示」(17ページ)を参照して下さい。

Change Password

ログインパスワードを変更します。

「9. ログインパスワードの変更」(19ページ)を参照して下さい。

Firmware Update

UnifiedGateのファームウェアをアップデートします。

「10. ファームウェアのアップデート」(21ページ)を参照して下さい。

Reboot Unit

UnifiedGateのリブート(再起動)を行います。

「7-2. UnifiedGateの再起動」(14ページ)を参照して下さい。

Logout

設定画面からログアウトします。

ログアウトが完了すると、ログイン画面に戻ります。

6. 動作設定

UnifiedGateの動作設定について説明します。

6-1. WANポート設定

WANポート設定について説明します。

●**PPPoE回線で使用する場合**

→「6-1-1. PPPoE接続を行う」(次項)を参照して下さい。

●**DHCPクライアントによりIPアドレスを自動取得する場合**

→「6-1-2. DHCP接続を行う」(次ページ)を参照して下さい。

●**IPアドレスを固定する場合**

→「6-1-3. Direct接続を行う」(次ページ)を参照して下さい。

6-1-1. PPPoE接続を行う場合

以下の手順でPPPoE接続設定を行って下さい。

MICRO RESEARCH Copyright(c) 2005-2008 [Micro Research Ltd.](#), All rights reserved.

Network Configuration

WAN

<input checked="" type="radio"/> PPPoE	Account	<input type="text" value="aaa@bb.cc"/>
	Password	<input type="text" value="12345"/>
	IP address	<input type="text" value="xxx.xxx.xxx.xxx"/>
<input type="radio"/> DHCP		
<input type="radio"/> Direct	IP address	<input type="text" value="192.168.1.1"/> / <input type="text" value="24"/>
	Gateway	<input type="text" value="192.168.1.250"/>

- ①「PPPoE」を選択して下さい。
- ②「Account」欄にPPPoEアカウントを、「Password」欄にPPPoEパスワードを入力して下さい。
- ③固定IPアドレスの割り当てを受けている場合は、「IP address」欄に固定IPアドレスを入力して下さい。
IPアドレスを自動取得する場合は、空欄のままにして下さい。

以上でPPPoE接続設定は完了です。

「6-2. LANポートの設定」(8ページ)へ進んで下さい。

6-1-2. DHCP接続を行う場合

以下の手順でDHCP接続設定を行って下さい。

The screenshot shows the 'Network Configuration' page for a WAN connection. The 'WAN' section has three radio button options: 'PPPoE', 'DHCP', and 'Direct'. The 'DHCP' option is selected and highlighted with a red box. Below the radio buttons, there are input fields for 'Account' (value: account), 'Password' (value: password), and 'IP address'. The 'Direct' option is also visible with its own 'IP address' (value: 192.168.1.1 /24) and 'Gateway' (value: 192.168.1.250) fields.

①「DHCP」を選択して下さい。

以上でDHCP接続設定は完了です。

「6-2. LANポートの設定」(次ページ)へ進んで下さい。

6-1-3. Direct接続を行う場合(IPアドレスを固定する)

以下の手順でDirect接続設定を行って下さい。

The screenshot shows the 'Network Configuration' page for a WAN connection. The 'WAN' section has three radio button options: 'PPPoE', 'DHCP', and 'Direct'. The 'Direct' option is selected and highlighted with a red box. Below the radio buttons, there are input fields for 'Account' (value: account), 'Password' (value: password), and 'IP address'. The 'Direct' option is also visible with its own 'IP address' (value: 192.168.1.1 /24) and 'Gateway' (value: 192.168.1.250) fields.

①「Direct」を選択して下さい。

②「IP address」欄にIPアドレスとサブネットマスクビット数を入力して下さい。

工場出荷値は「192.168.1.1/24」です。

③「Gateway」欄にゲートウェイIPアドレス入力して下さい。

工場出荷値は「192.168.1.250」です。

以上でDirect接続設定は完了です。

「6-2. LANポートの設定」(次ページ)へ進んで下さい。

6-2. LANポート設定

LANポートの設定について説明します。

●LANポートにIPアドレスを設定する場合

→「6-2-1. LANポートにIPアドレスを設定する」(次項)を参照して下さい。

●LANポートにIPアドレスを設定しない場合

→「6-2-2. LANポートにIPアドレスを設定しない」(次ページ)を参照して下さい。

6-2-1. LANポートにIPアドレスを設定する

以下の手順でLANポートにIPアドレスを設定して下さい。

LAN	<input type="radio"/> OFF
	<input checked="" type="radio"/> ON
IP address	<input type="text" value="192.168.0.1"/> / <input type="text" value="24"/>
Gateway	<input type="text" value="192.168.0.250"/>
Peer name resolution	Server IP address <input type="text"/>
	Hostname <input type="text"/>
<input type="button" value="Next"/> -> Tunnel Mode	

①「ON」を選択して下さい。

②「IP address」欄にIPアドレスとサブネットマスクビット数を入力して下さい。

工場出荷値は「192.168.0.1/24」です。

③LAN内にローカルルータが存在し、かつローカルルータを透過してUnifiedGateの設定画面を開く場合は、「Gateway」欄にローカルルータのIPアドレスを入力して下さい。

LAN内にローカルルータが存在しない場合は、空欄のままにして下さい。

以上でLANポートの設定は完了です。

●DDNSクライアント機能を使用する場合

→「6-3. DDNSクライアント設定」(次ページ)へ進んで下さい。

●DDNSクライアント機能を使用しない場合

→画面下の[Next]ボタンをクリックして下さい。

「6-4. トンネルモードの設定」(11ページ)へ進んで下さい。

6-2-2. LANポートにIPアドレスを設定しない

注意	本設定を行うと、LANポートから設定画面が開けなくなります。 その場合、WANポートから設定を行って下さい。
	WANポートから設定を行う場合は、LANポートをOFFにする前に、あらかじめLANポート側からCLIコマンド「ipf wan off」を実行し、WANポートからの設定を許可しておく必要があります。(工場出荷値:許可しない) 「ipf wan off」コマンドの詳細については、「CLI設定マニュアル」(別紙)を参照して下さい。
	WANポートからの設定を許可する前にLANポートをOFFにしてしまった場合は、設定初期化作業が必要となります。 「Q.全ての設定を工場出荷値に戻したい」(27ページ)を参照して下さい。
	WANポートからの設定を許可した場合でも、WANポートのIPアドレスが不明、あるいはWANポートの回線接続が確立していない場合は、WANポートからの設定はできませんので注意して下さい。

以下の手順でLANポートのOFF設定を行って下さい。

LAN	<input checked="" type="radio"/> OFF		
	<input type="radio"/> ON	IP address	192.168.0.1 / 24
		Gateway	192.168.0.250
Peer name resolution		Server IP address	
		Hostname	
<input type="button" value="Next"/> -> Tunnel Mode			

①「OFF」を選択して下さい。

以上でLANポートの設定は完了です。

●DDNSクライアント機能を使用する場合

→「6-3. DDNSクライアント設定」(次ページ)へ進んで下さい。

●DDNSクライアント機能を使用しない場合

→画面下の[Next]ボタンをクリックして下さい。

「6-4. トンネルモードの設定」(11ページ)へ進んで下さい。

6-3. DDNSクライアント設定

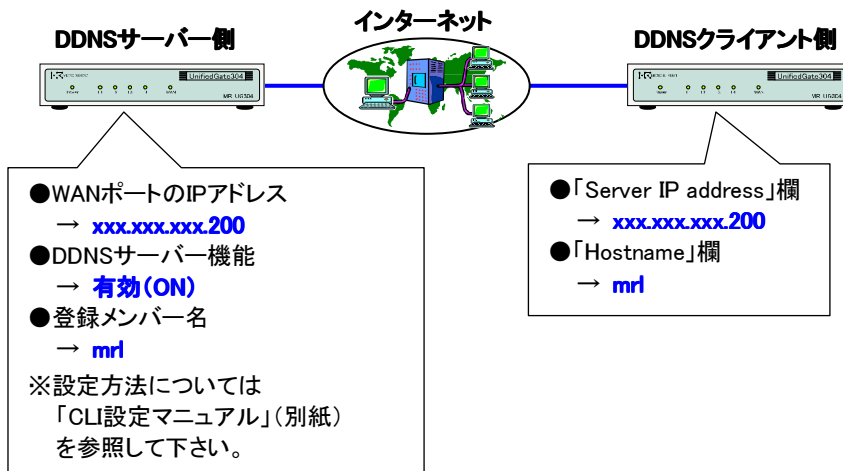
注意	UnifiedGateをDDNSサーバーとして動作させる場合は、CLI設定で行って下さい。 詳しくは「CLI設定マニュアル」(別紙)を参照して下さい。
	ルータのLAN側にUnifiedGateを設置してDDNSクライアント機能を使用する場合で、かつDDNSの通信にIPSecを使用する(工場出荷値:IPSec使用)場合は、ルータにESPプロトコルを透過する設定を行う必要があります。

以下の手順でDDNS設定を行って下さい。

Peer name resolution	Server IP address <input type="text"/>
	Hostname <input type="text"/>
	<input type="button" value="Next"/> -> Tunnel Mode

- ①「Server IP address」欄にDDNSサーバーのWAN側IPアドレスを入力して下さい。
- ②「Hostname」欄にUnifiedGateに設定するホストネームをして入力下さい。
- ③[Next]ボタンをクリックして下さい。

◆DDNSサーバーIPアドレスとホストネームの入力例



以上でDDNSクライアント設定は完了です。

「6-4. トンネルモードの設定」(次ページ)へ進んで下さい。

6-4. トンネルモードの設定

以下の手順でトンネルモードの設定を行って下さい。



トンネルモードは必ず対置側UnifiedGateと一致するように設定して下さい。

Tunnel Mode		
<input checked="" type="radio"/> Ether IP		
<input type="radio"/> UDP	Port	4500
<input type="radio"/> IPSec:Fast Secure	Preshared key	passphrase
<input type="radio"/> IPSec:Ultra Secure		

Network Configuration <- [Back] [Next] -> UnifiedGate Peers

①トンネルモードを選択して下さい。

●EtherIP

「EtherIP」(RFC 3378)を使用します。

●UDP

「UDPカプセリング」を使用します。

ポート番号の工場出荷値は「4500」です。

ポート番号を変更する場合は「1025～65535」の範囲で設定して下さい。

<<UDPカプセリングを使用する場合の注意点>>

回線事業者によっては特定ポートが規制されている場合があります。

通信速度が遅い等、問題が発生する場合はポート番号を変更して下さい。

ポート番号を変更する場合は、対置側UnifiedGateと一致するように設定して下さい。

●IPSec:Fast Secure

「IPSec」を使用します。

暗号化方式にARC4を、ハッシュ関数にMD5を使用します。

●IPSec:Ultra Secure

「IPSec」を使用します。

暗号化方式にAESを、ハッシュ関数にSHA-1を使用します。

<<IPSecを使用する場合の注意点>>

IPSecは弊社独自仕様です。

UnifiedGate以外のIPSec機器とは接続できませんので注意して下さい。

IPSecを使用する場合は、「Preshared key」が必須です。

「Preshared key」は対置側UnifiedGateと一致するものを入力して下さい。

②[Next]ボタンをクリックして下さい。

以上でトンネルモードの設定は完了です。

「6-5. 対置側UnifiedGateの登録と削除方法」(次ページ)へ進んで下さい。

6-5. 対置側UnifiedGateの登録と削除方法

対置側UnifiedGateの登録と削除方法について説明します。

6-5-1. 対置側UnifiedGateの登録方法

以下の手順で対置側UnifiedGateの登録を行って下さい。

- ①対置側UnifiedGateのWANポートのIPアドレス、またはDDNSのホスト名を入力して、[Add]ボタンをクリックして下さい。

MICRO RESEARCH Copyright(c) 2005-2008 [Micro Research Ltd.](#), All rights reserved.

UnifiedGate Peers

Add 192.168.100.1

Tunnel Mode <- Back Save Cancel

- ②入力したIPアドレス(またはホスト名)が登録されます。

UnifiedGate Peers

Delete	192.168.100.1 (IP address)
Add	

以上で対置側UnifiedGateの登録は完了です。

「7. 設定の保存と再起動」(次ページ)へ進んで下さい。

6-5-2. 対置側UnifiedGateの削除方法

以下の手順で対置側UnifiedGateの削除を行って下さい。

- ①削除する対置側UnifiedGateの[Delete]ボタンをクリックして下さい。

UnifiedGate Peers

Delete	192.168.100.1 (IP address)
Delete	UnifiedGate (FQDN)
Add	

- ②リストから削除されます。

UnifiedGate Peers

Delete	192.168.100.1 (IP address)
Add	

以上で対置側UnifiedGateの削除は完了です。

「7. 設定の保存と再起動」(次ページ)へ進んで下さい。

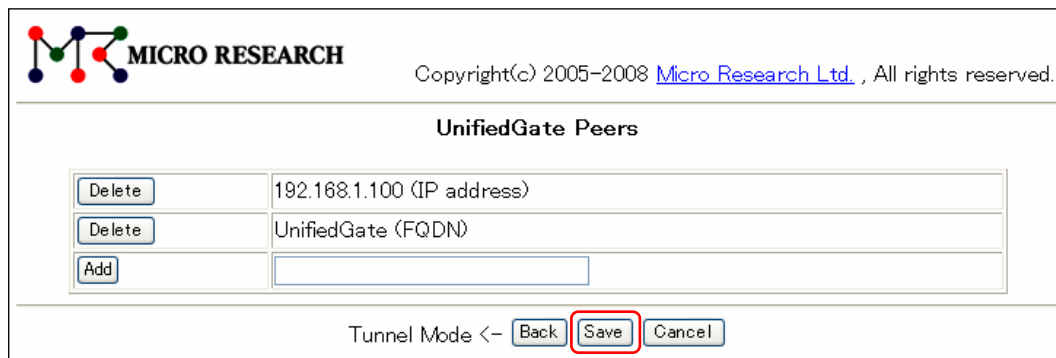
7. 設定の保存と再起動

設定の保存と再起動方法を説明します。

7-1. 設定の保存

以下の手順でUnifiedGateの設定を保存して下さい。

①[Save]ボタンをクリックして下さい。



MICRO RESEARCH Copyright(c) 2005-2008 [Micro Research Ltd.](#), All rights reserved.

UnifiedGate Peers

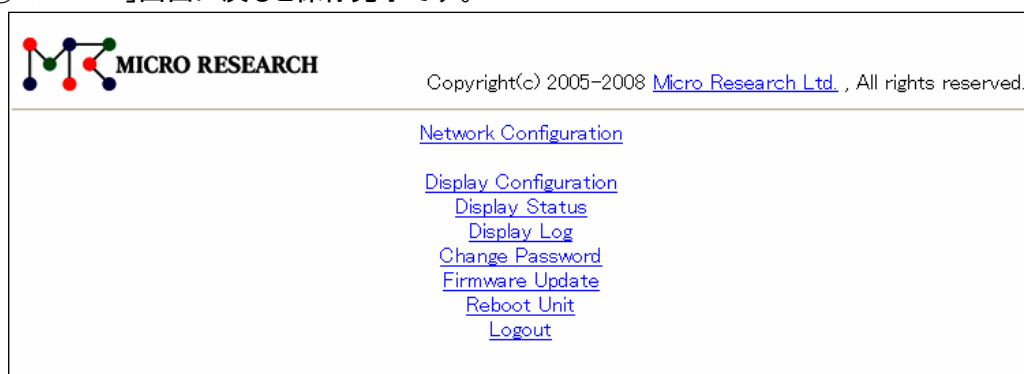
Delete	192.168.1.100 (IP address)
Delete	UnifiedGate (FQDN)
Add	

Tunnel Mode <- Back Save Cancel



[Cancel]ボタンをクリックすると、設定内容は保存されずにメニュー画面(②の画面)へ戻ります。

②「メニュー」画面に戻ると保存完了です。



MICRO RESEARCH Copyright(c) 2005-2008 [Micro Research Ltd.](#), All rights reserved.

[Network Configuration](#)

[Display Configuration](#)

[Display Status](#)

[Display Log](#)

[Change Password](#)

[Firmware Update](#)

[Reboot Unit](#)

[Logout](#)



設定変更後は必ずUnifiedGateの再起動(次ページ)を行って下さい。再起動を行わないと設定内容は動作に反映されません。

以上で設定の保存は完了です。

「7-2. UnifiedGateの再起動」(次ページ)へ進んで下さい。

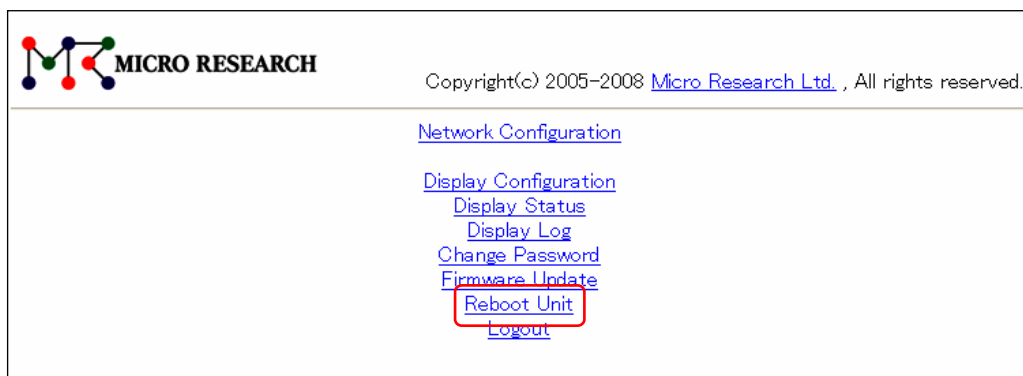
7-2. UnifiedGateの再起動



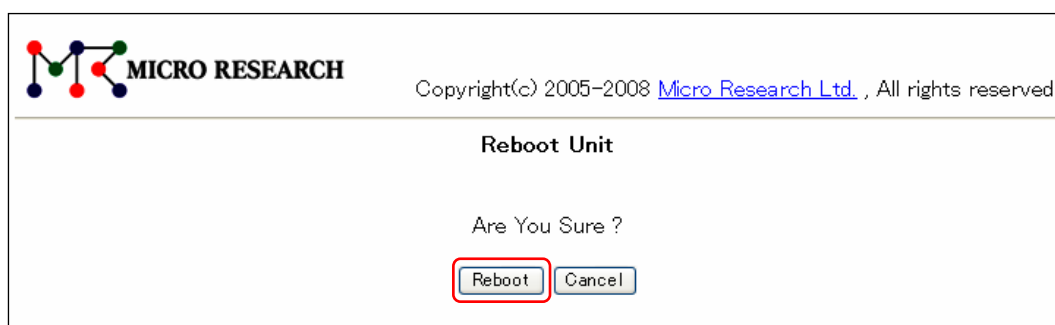
設定変更後は必ずUnifiedGateの再起動を行って下さい。
再起動を行わないと設定内容は動作に反映されません。

以下の手順でUnifiedGateの再起動を行って下さい。

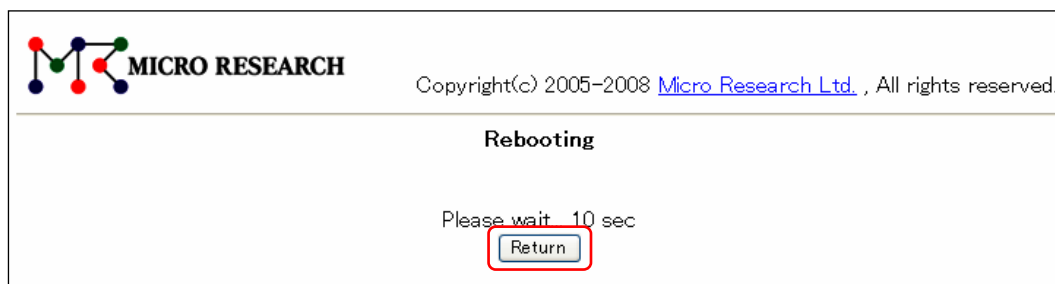
- ①「Reboot Unit」をクリックして下さい。



- ②以下の画面が表示されますので[Reboot]ボタンをクリックして下さい。



- ③以下の画面が表示されますので、画面表示から10秒経過後、[Return]ボタンをクリックして下さい。ログイン画面に戻ると再起動完了です。



LANポートのIPアドレスを変更した場合は、ログイン画面に戻らずに「ページが表示されません」等のエラーメッセージが表示されます。
パソコンのTCP/IP設定を「変更したUnifiedGateのIPアドレス」に合わせて設定変更してから、WWWブラウザのアドレス欄に変更したIPアドレスを入力して、設定画面にログインし直して下さい。

以上でUnifiedGateの再起動は完了です。

8. 状態表示

UnifiedGateの状態表示について説明します。

Display Configuration

設定内容を表示します。

「8-1. 設定内容の表示 (Display Configuration)」(次項)を参照して下さい。

Display Status

動作状況を表示します。

「8-2. 動作状況の表示 (Display Status)」(次ページ)を参照して下さい。

Display Log

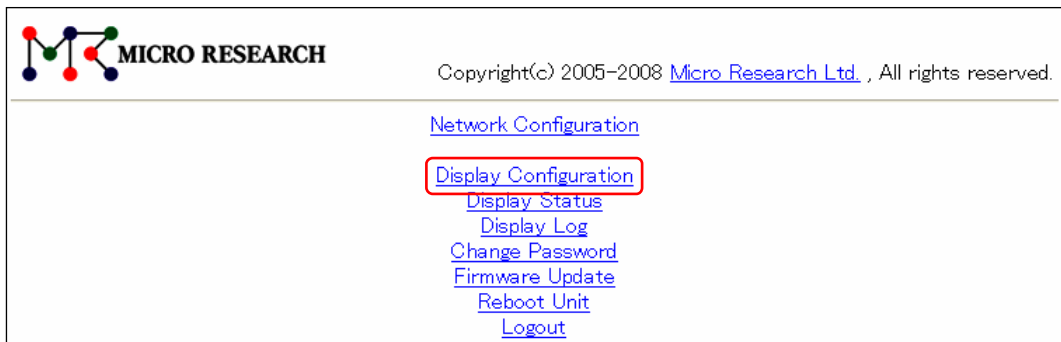
ログ情報を表示します。

「8-3. ログ情報の表示 (Display Log)」(17ページ)を参照して下さい。

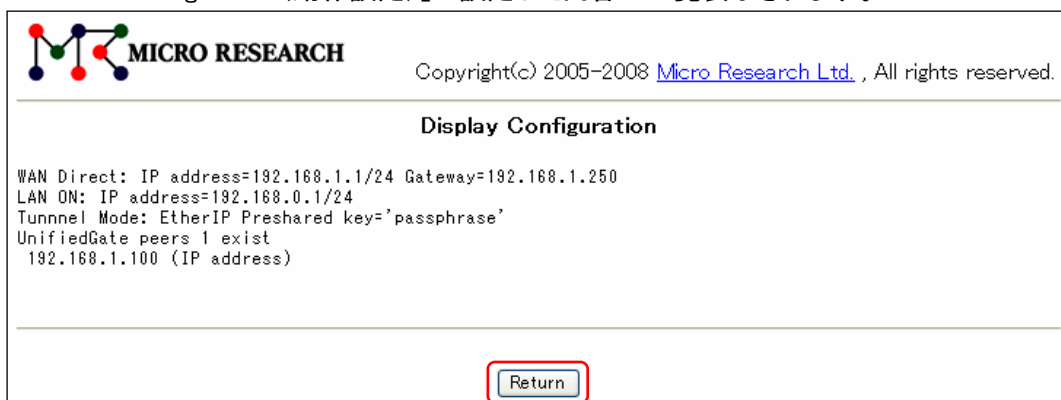
8-1. 設定内容の表示 (Display Configuration)

設定内容の表示方法について説明します。

- ① UnifiedGateの設定画面へログインして下さい。
※設定画面へのログイン方法については「4. 設定画面へのログイン」(4ページ)を参照して下さい。
- ② 「Display Configuration」をクリックして下さい。



- ③ 「Network Configuration (動作設定)」で設定した内容が一覧表示されます。

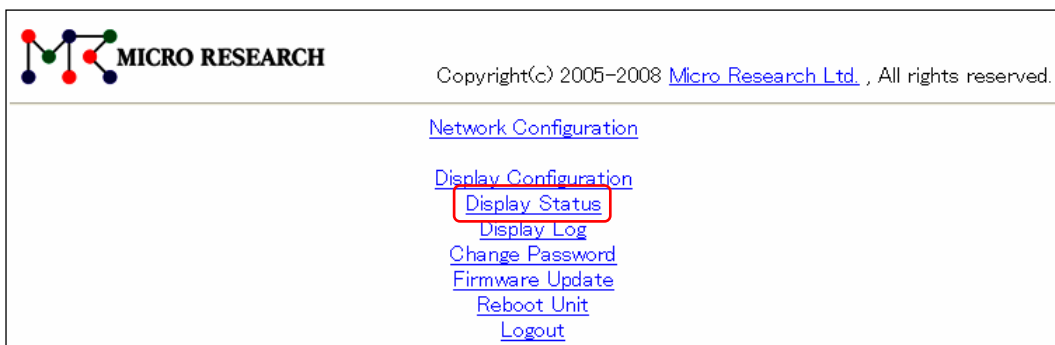


[Return]ボタンをクリックすると②の画面に戻ります。

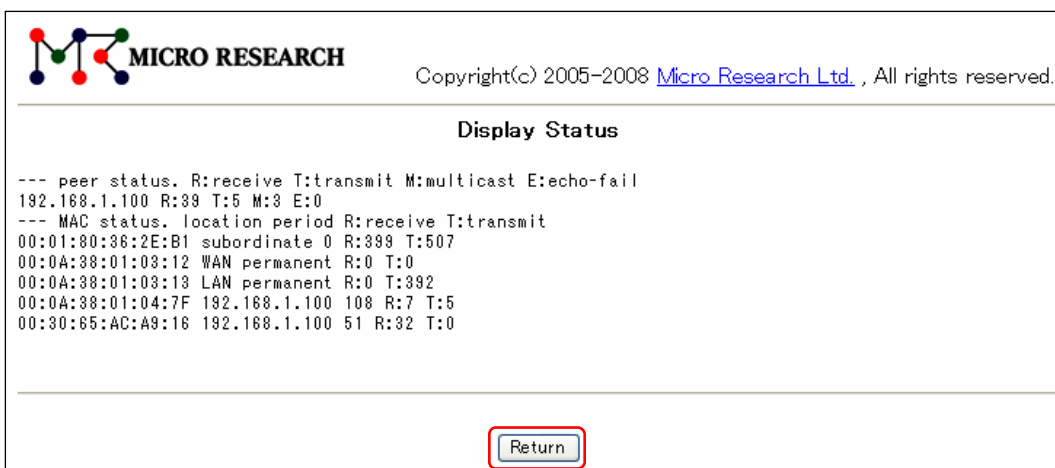
8-2. 動作状況の表示 (Display Status)

動作状況の表示方法について説明します。

- ① UnifiedGate の設定画面へログインして下さい。
※設定画面へのログイン方法については「4. 設定画面へのログイン」(4ページ)を参照して下さい。
- ② 「Display Status」をクリックして下さい。



- ③ 「Display Status」画面が表示されます。



peer status : 対置側 UnifiedGate の IP アドレス (ホスト名) と、その UnifiedGate との送受信パケット数、マルチキャストパケット数等を表示します。

R : 受信パケット数 (Receive)
T : 送信パケット数 (Transmit)
M : マルチキャストパケット数 (Multicast)
E : エラーパケット数 (Error)

MAC status : UnifiedGate が学習している MAC アドレステーブルを表示します。

[Return] ボタンをクリックすると②の画面に戻ります。

注意

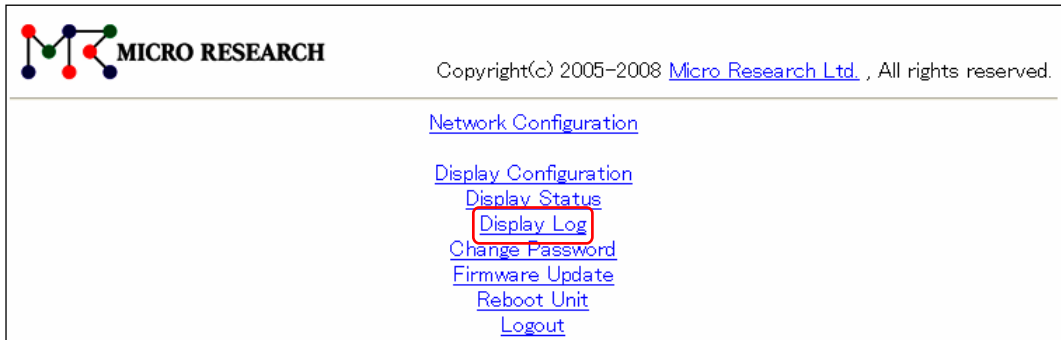
動作状況は「Display Status」をクリックした時点までの情報が表示されます。リアルタイムでは表示されませんので、最新情報を表示したい場合は [Return] ボタンでメニュー画面に戻り再度「Display Status」画面を表示しなおして下さい。

8-3. ログ情報 (Display Log)

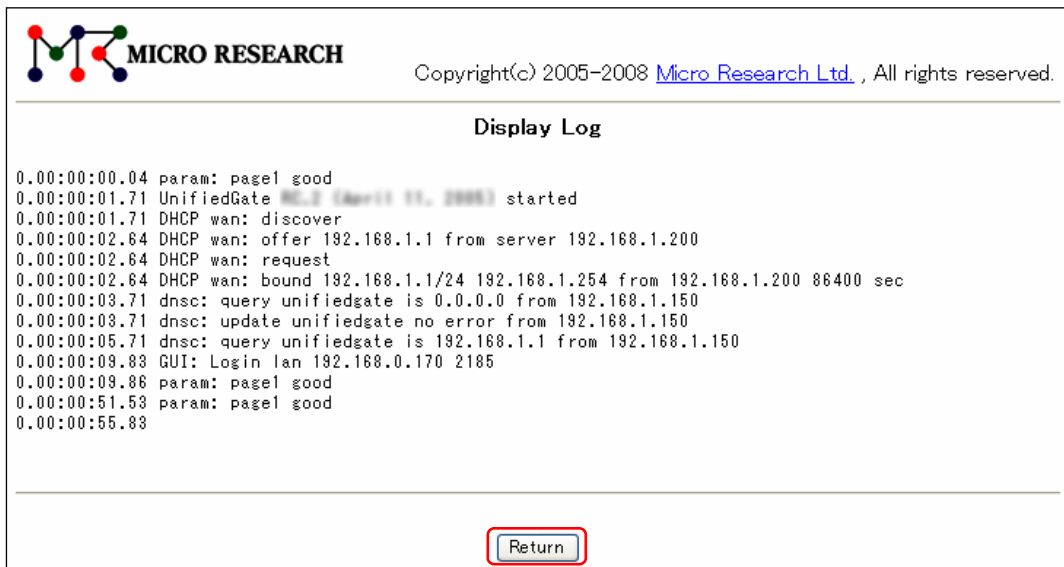
ログ情報について説明します。

8-3-1. ログ情報の表示方法

- ① UnifiedGate の設定画面へログインして下さい。
※設定画面へのログイン方法については「4. 設定画面へのログイン」(4ページ)を参照して下さい。
- ② 「Display Log」をクリックして下さい。



- ③ 「Display Log」画面が表示されます。



[Return]ボタンをクリックすると②の画面に戻ります。

注意	ログ情報は「Display Log」をクリックした時点までのログが表示されます。 リアルタイムでは表示されませんので、最新情報を表示したい場合は[Return]ボタンでメニュー画面に戻り再度「Display Log」画面を表示しなおして下さい。
	「Display Log」画面で表示可能な行数は約1000行です。 ログは表示可能桁数を超えると古いログから消去されます。 表示可能桁数以上のログを保存する場合は、「CLI設定マニュアル」を参照してSYSLOGサーバーの設定を行い、SYSLOGソフトウェア等で受信して下さい。

8-3-2. ログ情報の表示例

●DHCP接続(IPアドレス自動取得)

```
0.00:00:00.04 param: pagel good
0.00:00:01.71 UnifiedGate Ver.2 (April 11, 2005) started
0.00:00:01.71 DHCP wan: discover
0.00:00:02.64 DHCP wan: offer 192.168.1.1 from server 192.168.1.200
0.00:00:02.64 DHCP wan: request
0.00:00:02.64 DHCP wan: bound 192.168.1.1/24 192.168.1.254 from 192.168.1.200 86400 sec ①
0.00:00:03.71 dnsc: query unifiedgate is 0.0.0.0 from 192.168.1.150
0.00:00:03.71 dnsc: update unifiedgate no error from 192.168.1.150
0.00:00:05.71 dnsc: query unifiedgate is 192.168.1.1 from 192.168.1.150 } ②
0.00:00:09.83 GUI: Login lan 192.168.0.170 2185 ③
0.00:00:09.86 param: pagel good
0.00:00:51.53 param: pagel good
0.00:00:55.83
```

- ①WANポートがDHCPサーバー「192.168.1.200」からIPアドレス/サブネット「192.168.1.1/24」、デフォルトゲートウェイ「192.168.1.254」を自動取得した。
- ②DDNSサーバー「192.168.1.150」が、ホスト名「unifiedgate」のIPアドレスを「0.0.0.0」から「192.168.1.1」に更新した。
- ③IPアドレス「192.168.0.170」がUnifiedGateのGUI設定画面へログインした。

●PPPoE接続(IPアドレス自動取得)

```
0.00:00:00.04 param: pagel good
0.00:00:01.62 UnifiedGate Ver.2 (April 11, 2005) started
0.00:00:01.62 PPPoE: PADI sent ①
0.00:00:02.27 PPPoE: PADT sent. session id 86FB
0.00:00:02.27 PPPoE: PADI sent
0.00:00:02.27 PPPoE: PADO from 00:09:7B:A4:28:1C received
0.00:00:02.27 PPPoE: PADO from 00:09:7B:A4:28:1C accepted
0.00:00:02.27 PPPoE: PADR sent
0.00:00:02.28 PPPoE: PADS received. session_id = 87BE
0.00:00:02.28 LCP: Request
0.00:00:02.28 LCP: option request
0.00:00:02.28 LCP: Ack
0.00:00:02.28 CHAP: Challenge received. Response sent.
0.00:00:02.64 CHAP: Success received ②
0.00:00:02.64 IPCP: started
0.00:00:02.64 IPCP: ac address 210.yyy.yyy.yyy
0.00:00:02.65 IPCP: my address 220.xxx.xxx.xxx ③
0.00:00:02.65 IPCP: opened
0.00:00:03.22 dnsc: query unifiedgate is 220.zzz.zzz.zzz from 219.yyy.yyy.yyy } ④
0.00:00:07.22 dnsc: update unifiedgate no response from 219.yyy.yyy.yyy
0.00:00:08.02 dnsc: query unifiedgate is 220.xxx.xxx.xxx from 219.yyy.yyy.yyy
0.00:00:10.71 GUI: Login lan 192.168.0.170 3018 ⑤
0.00:00:10.74 param: pagel good
0.00:00:13.54
```

- ①PPPoE接続を開始した。
- ②PPPoE認証に成功した。
- ③WANポートがIPアドレス「220.xxx.xxx.xxx」を自動取得した。
- ④DDNSサーバー「219.yyy.yyy.yyy」がホスト名「unifiedgate」のIPアドレスを「220.zzz.zzz.zzz」から「220.xxx.xxx.xxx」に更新した。
- ⑤IPアドレス「192.168.0.170」がUnifiedGateのGUI設定画面へログインした。

9. ログインパスワードの変更

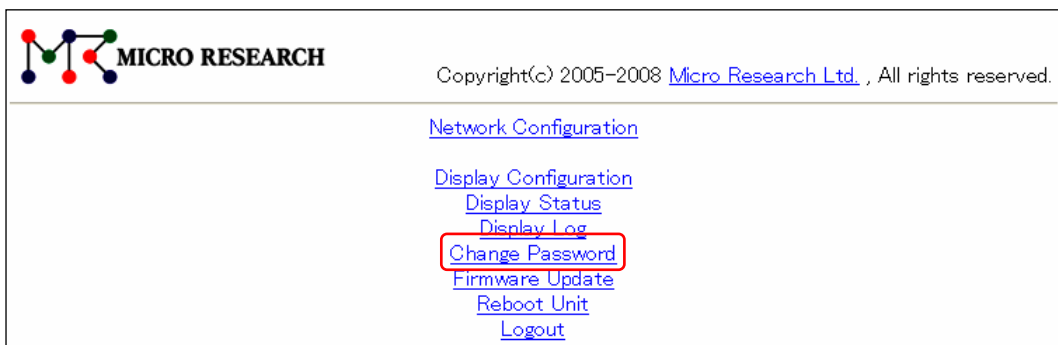
ログインパスワードの変更方法について説明します。



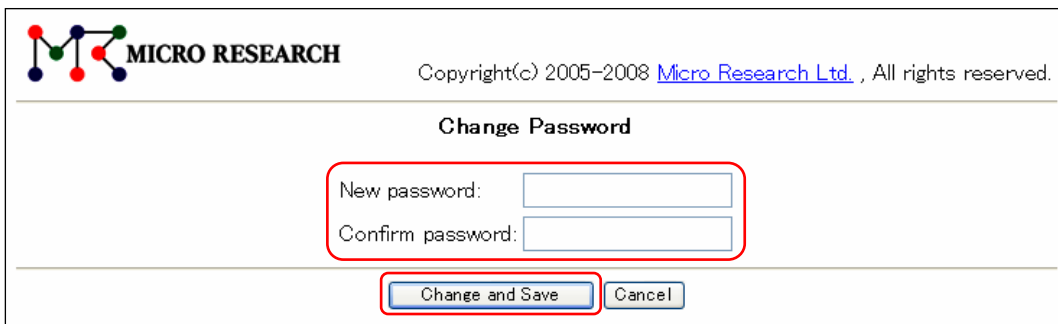
ログインパスワードは厳重に管理して下さい。
ログインパスワードが不明な場合、一切の設定ができなくなります。

以下の手順でログインパスワードを変更して下さい。

- ①UnifiedGateの設定画面へログインして下さい。
※設定画面へのログイン方法については「4. 設定画面へのログイン」(4ページ)を参照して下さい。
- ②「Change Password」をクリックして下さい。



- ③「Change Password」画面が表示されます。



- ④「New password」欄に新しいログインパスワードを入力して下さい。
確認のため「Confirm password」欄に同じパスワードを入力して下さい。

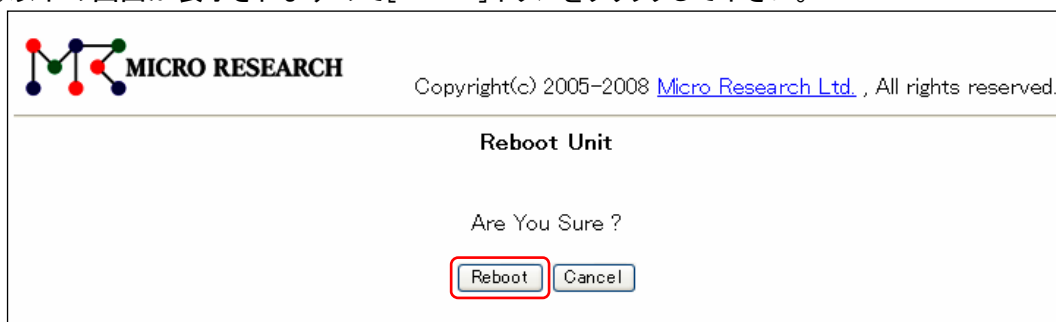


パスワードは半角英数字63文字以内で設定して下さい。
記号は使用しないで下さい。

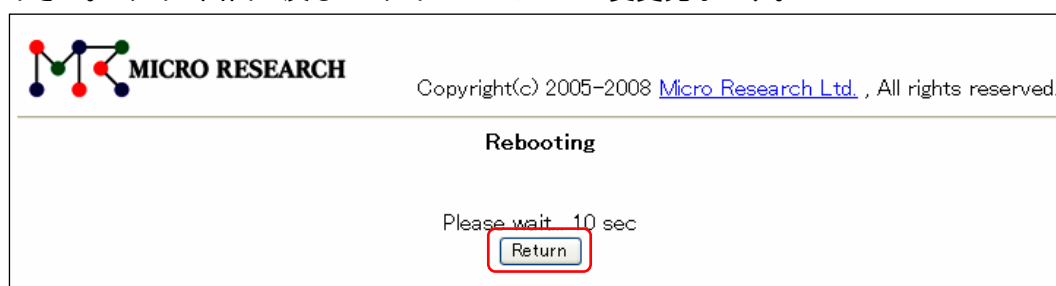
- ⑤「Change and Save」ボタンをクリックして下さい。

<次ページへ進んで下さい>

⑥以下の画面が表示されますので[Reboot]ボタンをクリックして下さい。



⑦以下の画面が表示されますので、画面表示から10秒経過後、[Return]ボタンをクリックして下さい。ログイン画面に戻るとログインパスワードの変更完了です。

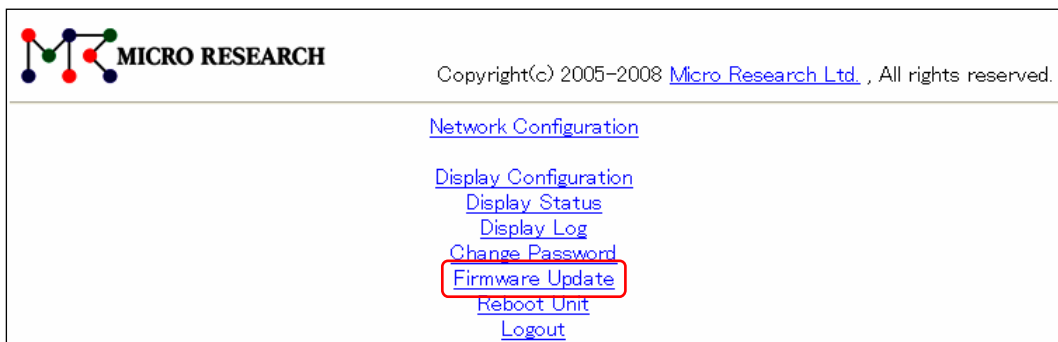


10. ファームウェアアップデート

UnifiedGateのファームウェアのアップデート方法について説明します。

以下の手順でファームウェアのアップデートを行って下さい。

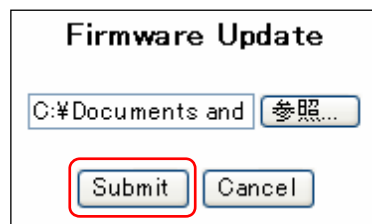
- ①UnifiedGateの設定画面へログインして下さい。
※設定画面へのログイン方法については「4. 設定画面へのログイン」(4ページ)を参照して下さい。
- ②「Firmware Update」をクリックして下さい。



- ③「Firmware Update」画面が表示されます。
[参照]ボタンをクリックして下さい。



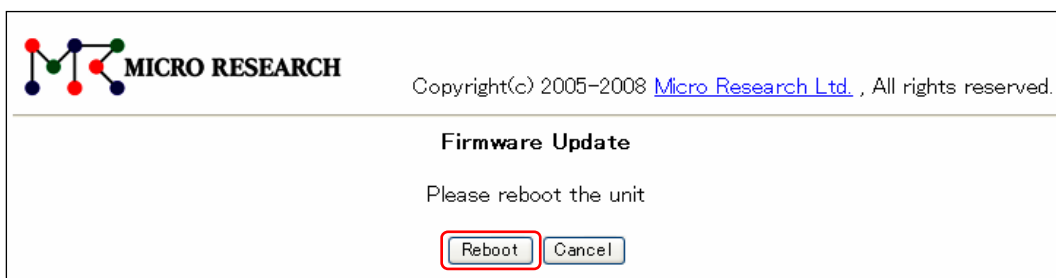
- ④アップデートファイルを選択して下さい。
- ⑤アップデートファイル名が表示されていることを確認して、[Submit]ボタンをクリックして下さい。アップデートが開始されます。



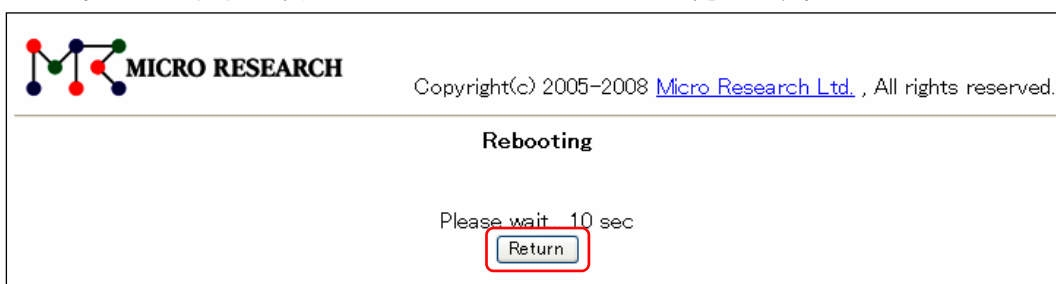
注意 アップデート中は、アップデートを行っているパソコンで他の作業を行わないで下さい。

<次ページへ進んで下さい。>

⑥以下の画面が表示されますので[Reboot]ボタンをクリックして下さい。



⑦以下の画面が表示されますので、画面表示から10秒経過後、[Return]ボタンをクリックして下さい。ログイン画面に戻るとファームウェアのアップデート完了です。



Q. LANポート側から設定画面にログインできない。

A. 以下を確認して下さい。

- ◆LANポートのIPアドレスを工場出荷値(192.168.0.1)から変更していませんか？
パソコンのTCP/IP設定を「変更したUnifiedGateのIPアドレス」に合わせて設定変更してから、WWWブラウザのアドレス欄に変更したIPアドレスを入力して、設定画面にログインし直して下さい。
- ◆パソコンのTCP/IP設定は正しく行われていますか？
設定画面にログインするパソコンのIPアドレスは、LANポートのIPアドレスに合わせて設定して下さい。
「3. 設定を行うパソコンのTCP/IP設定」(3ページ)を参照して下さい。
- ◆LANポートをOFF(IPアドレスを設定しない)にしていませんか？
OFFにしている場合は、WANポートから設定を行って下さい。
ただし、WANポートから設定を行う場合は、LANポートをOFFにする前に、あらかじめLANポート側からCLIコマンド「ipf wan off」を実行し、WANポートからの設定を許可しておく必要があります。(工場出荷値:許可しない)
WANポートからの設定を許可する前にLANポートをOFFにしてしまった場合は、設定初期化作業が必要となります。
「Q.全ての設定を工場出荷値に戻したい」(27ページ)を参照して下さい。

Q. WANポートから設定画面にログインできない。

A. 以下を確認して下さい。

- ◆WANポートからの設定は工場出荷値、許可しない設定になっています。
WANポートから設定するには、LANポートからCLIコマンドを実行し、WANポートからの設定を許可する必要があります。
詳しくは「UnifiedGate CLI設定マニュアル」(別紙)を参照して下さい。
- ◆WANポートの回線接続は確立していますか？
WANポートのIPアドレスが確定していない(もしくは不明の場合、WANポートからは設定できません。

Q. 対置側UnifiedGateと接続できない。(PPPoE接続の場合)

A. ログ情報を確認して下さい。(17ページ参照)

- ◆「**CHAP: Failure received**」と表示される場合
PPPoEの認証に失敗しています。
「6-1-1.PPPoE接続を行う場合」(6ページ)で行った認証情報の入力に誤りがないか確認して下さい。
- ◆「**PPPoE: PADI sent**」を繰り返している場合
WANポートの配線が正しくされているか確認して下さい。
配線に問題が無い場合は、PPPoE回線に問題が無いか回線事業者等に確認して下さい。
- ◆「**peer: xxx.xxx.xxx.xxx disconnected**」と表示された場合
※「xxx.xxx.xxx.xxx」は対置側UnifiedGateのIPアドレスもしくはホスト名です。
 - ・対置側UnifiedGateが正しく動作しているか確認して下さい。
対置側UnifiedGateの電源が入っているか？回線が接続されているか？等確認して下さい。
 - ・対置側UnifiedGateのIPアドレス(ホスト名)が正しく設定されているか確認して下さい。
「6-5.対置側UnifiedGateの登録と削除方法」(12ページ)を参照して下さい。
 - ・対置側UnifiedGateとトンネルモードが一致しているか確認して下さい。
「6-4.トンネルモードの設定」(11ページ)を参照して下さい。
- ◆「**dnsc: update ##### error code 2 from xxx.xxx.xxx.xxx**」と表示された場合
※「#####」はホスト名、「xxx.xxx.xxx.xxx」はDDNSサーバーのIPアドレスです。
DDNSクライアント設定で設定したホスト名と、DDNSサーバー側で設定したメンバー名が一致していません。
DDNSサーバー側のメンバー名と一致するホスト名を設定して下さい。
「6-3.DDNSクライアント設定」(10ページ)を参照して下さい。
- ◆「**dnsc: update ##### no response from xxx.xxx.xxx.xxx**」と表示された場合
※「#####」はホスト名、「xxx.xxx.xxx.xxx」はDDNSサーバーのIPアドレスです。
DDNSサーバーが応答していません。
DDNSクライアント設定で設定したDDNSサーバーのIPアドレスを確認して下さい。
「6-3.DDNSクライアント設定」(10ページ)を参照して下さい。

Q. 対置側UnifiedGateと接続できない。(DHCP接続の場合)

A. ログ情報を確認して下さい。(17ページ参照)

◆「**DHCP wan: discover**」を繰り返している場合

DHCPサーバーが応答していません。

WANポートの配線が正しくされているか確認して下さい。

配線に問題が無い場合は、WAN回線に問題が無いか回線事業者等に確認して下さい。

◆「**peer: xxx.xxx.xxx.xxx disconnected**」と表示された場合

※「xxx.xxx.xxx.xxx」は対置側UnifiedGateのIPアドレスもしくはホスト名です。

・対置側UnifiedGateが正しく動作しているか確認して下さい。

対置側UnifiedGateの電源が入っているか？回線が接続されているか？等確認して下さい。

・対置側UnifiedGateのIPアドレス(ホスト名)が正しく設定されているか確認して下さい。
「6-5.対置側UnifiedGateの登録と削除方法」(12ページ)を参照して下さい。

・対置側UnifiedGateとトンネルモードが一致しているか確認して下さい。
「6-4.トンネルモードの設定」(11ページ)を参照して下さい。

◆「**dnsc: update ##### error code 2 from xxx.xxx.xxx.xxx**」と表示された場合

※「#####」はホスト名、「xxx.xxx.xxx.xxx」はDDNSサーバーのIPアドレスです。

DDNSクライアント設定で設定したホスト名と、DDNSサーバー側で設定したメンバー名が一致していません。

DDNSサーバー側のメンバー名と一致するホスト名を設定して下さい。

「6-3.DDNSクライアント設定」(10ページ)を参照して下さい。

◆「**dnsc: update ##### no response from xxx.xxx.xxx.xxx**」と表示された場合

※「#####」はホスト名、「xxx.xxx.xxx.xxx」はDDNSサーバーのIPアドレスです。

DDNSサーバーが応答していません。

DDNSクライアント設定で設定したDDNSサーバーのIPアドレスを確認して下さい。

「6-3.DDNSクライアント設定」(10ページ)を参照して下さい。

Q. 対置側UnifiedGateと接続できない。(Direct接続の場合)

A. ログ情報を確認して下さい。(17ページ参照)

- ◆WANポートの配線が正しくされているか確認して下さい。
- ◆IPアドレス設定、ゲートウェイ設定が正しく行われているか確認して下さい。
「6-1-3.Direct接続を行う場合」(7ページ)を参照して下さい。
- ◆「**peer: xxx.xxx.xxx.xxx disconnected**」と表示された場合
※「xxx.xxx.xxx.xxx」は対置側UnifiedGateのIPアドレスもしくはホスト名です。
 - ・対置側UnifiedGateが正しく動作しているか確認して下さい。
対置側UnifiedGateの電源が入っているか？回線が接続されているか？等確認して下さい。
 - ・対置側UnifiedGateのIPアドレス(ホスト名)が正しく設定されているか確認して下さい。
「6-5.対置側UnifiedGateの登録と削除方法」(12ページ)を参照して下さい。
 - ・対置側UnifiedGateとトンネルモードが一致しているか確認して下さい。
「6-4.トンネルモードの設定」(11ページ)を参照して下さい。
- ◆「**dnsc: update ##### error code 2 from xxx.xxx.xxx.xxx**」と表示された場合
※「#####」はホスト名、「xxx.xxx.xxx.xxx」はDDNSサーバーのIPアドレスです。
DDNSクライアント設定で設定したホスト名と、DDNSサーバー側で設定したメンバー名が一致していません。
DDNSサーバー側のメンバー名と一致するホスト名を設定して下さい。
「6-3.DDNSクライアント設定」(10ページ)を参照して下さい。
- ◆「**dnsc: update ##### no response from xxx.xxx.xxx.xxx**」と表示された場合
※「#####」はホスト名、「xxx.xxx.xxx.xxx」はDDNSサーバーのIPアドレスです。
DDNSサーバーが応答していません。
DDNSクライアント設定で設定したDDNSサーバーのIPアドレスを確認して下さい。
「6-3.DDNSクライアント設定」(10ページ)を参照して下さい。

Q. PPPoE接続を繰り返す。

A. 登録した全ての対置側UnifiedGateとの接続ができない場合、UnifiedGateはPPPoE再接続を繰り返します。

- ◆対置側UnifiedGateが正しく動作しているか確認して下さい。
対置側UnifiedGateの電源が入っているか？回線が接続されているか？等確認して下さい。
- ◆対置側UnifiedGateのIPアドレス(ホスト名)が正しく設定されているか確認して下さい。
「6-5.対置側UnifiedGateの登録と削除方法」(12ページ)を参照して下さい。
- ◆対置側UnifiedGateとトンネルモードが一致しているか確認して下さい。
「6-4.トンネルモードの設定」(11ページ)を参照して下さい。

Q. Powerランプが点灯状態にならない。(Powerランプが点滅する。)

A. Powerランプは、登録した対置側UnifiedGateが全て接続されないと点灯状態になりません。
複数の対置側UnifiedGateを登録した場合は、いずれかの対置側UnifiedGateと接続できていません。

「Q.対置側UnifiedGateと接続できない。」を参照して、対策を行って下さい。

備考:Powerランプの点灯/点滅について	
Powerランプの点灯/点滅状態で、UnifiedGateのステータスを確認することができます。	
Powerランプ点灯/点滅状態	ステータス
0.5秒点灯、1.5秒消灯の繰り返し	本体動作可能
0.5秒点灯、0.5秒消灯の繰り返し	WANポートIPアドレス取得完了
1.5秒点灯、0.5秒消灯の繰り返し	登録した1拠点以上の対地側UnifiedGateと接続状態
点灯状態	登録した全ての対地側UnifiedGateと接続状態

Q. トンネルモードをUDPカプセルリングに設定すると通信速度が遅い。

A. 回線事業者によっては特定ポートが規制されている場合があります。

通信速度が遅い等、問題が発生する場合はポート番号を変更して下さい。
詳しくは「6-4.トンネルモードの設定」(11ページ)を参照して下さい。

Q. ログインパスワードを忘れた。

A. 初期化作業が必要となります。

「全ての設定を工場出荷値に戻したい」(次々項)を参照して下さい。

Q. LANポートとWANポートのIPアドレスが不明で設定画面が開けない。

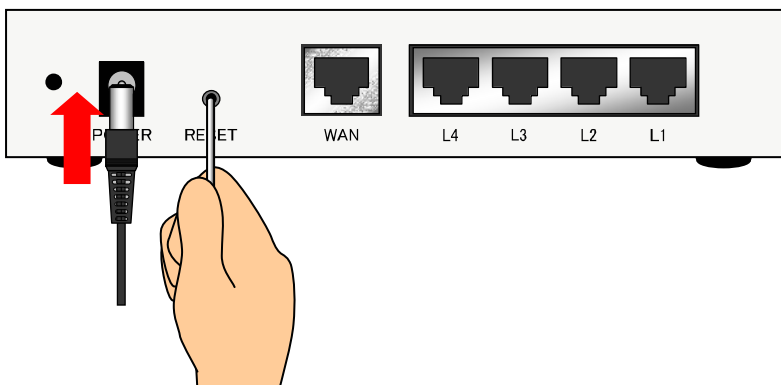
A. 初期化作業が必要となります。

「全ての設定を工場出荷値に戻したい」(次項)を参照して下さい。

Q. 全ての設定を工場出荷値に戻したい。

A. 以下の手順で初期化作業を行って下さい。

電源を落とした(電源アダプタを抜いた)状態で、細い棒等を使って本体背面のRESETボタンを押しながら、電源を入れて(電源アダプタを接続)して下さい。
RESETボタンは電源投入後、10秒以上押し続けて下さい。



株式会社マイクロリサーチ

〒140-0004 東京都品川区南品川2-2-5

UnifiedGateの技術的サポートや修理については、
お買い求めの販売代理店へご相談下さい。